

本業務の目的

支援対象となる地方公共団体が「優先的検討規程」を策定・運用しようとする取組に対し、その運用が適切かつ継続的に実施されるよう支援するとともに、支援の過程で得られた知見を他の地方公共団体における仕組み構築の参考となるような事例を作成する。

支援対象団体

支援対象1：栃木県足利市

【規程を運用して進める事業案件：(仮称)新足利市民会館整備事業】
令和3年6月に供用廃止した足利市民会館の建替えに向け、基本構想を策定中であり、市民ワークショップや検討委員会等において、具体的な施設用途や規模、立地環境等について検討しているところである。

< 基本構想策定に向けた市民ワークショップ・旧市民会館 >



基本構想策定に向けた市民ワークショップ



旧足利市民会館

写真：(仮称)新足利市民会館整備基本構想

支援対象2：千葉県君津市

【規程を運用して進める事業案件：(仮称)君津市公民館等複合整備事業】
老朽化した3つの公民館の再整備を進めるに当たり、公共施設の複合化・多機能化、各施設を中心に地域の更なる活性化やにぎわいの創出、持続可能な地域づくりにつながる施設にするべく、基本計画策定に向け、検討を進めているところである。

< 周南公民館、小系公民館及び小櫃公民館 >

写真：君津市公共施設カナル



周南公民館

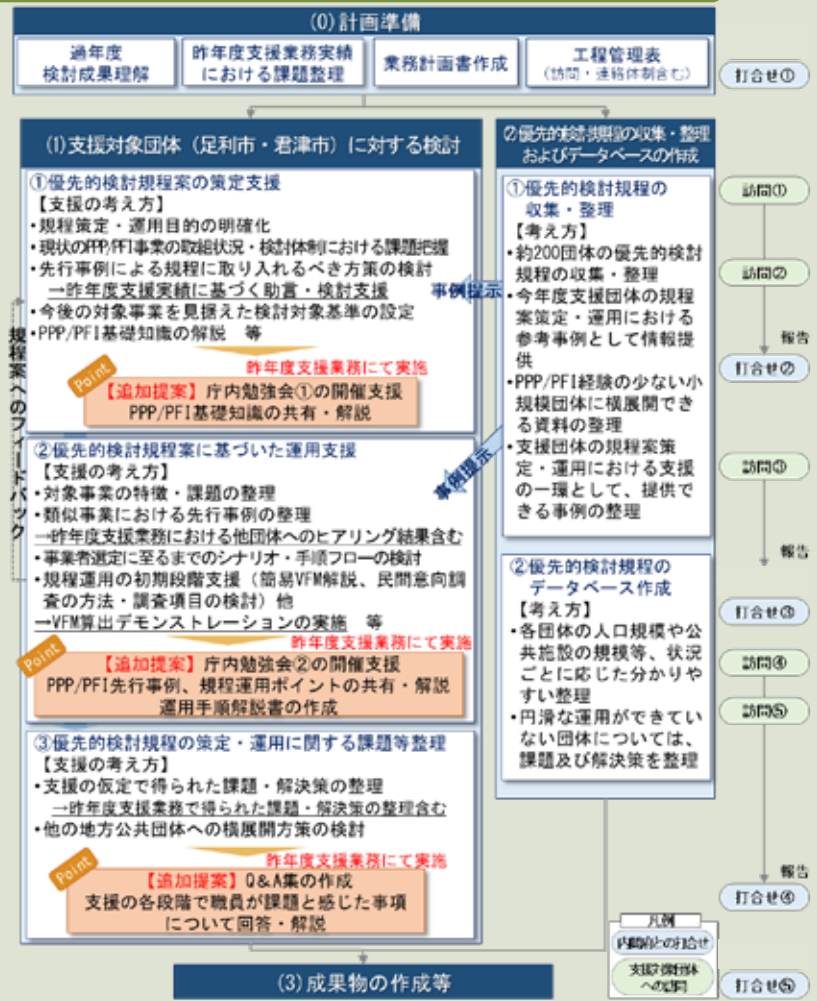


小系公民館



小櫃公民館

業務の流れ



栃木県足利市におけるPPP/PFI手法優先的検討規程 策定・運用に関する調査検討支援業務

優先的検討規程の策定支援

優先的検討規程案の策定・運用目的の明確化

- 検討中の「(仮称)新足利市民会館整備事業」、市内の他検討事業において、優先的検討規程に基づく運用を適切に行うことができるよう支援する。
- 庁内職員のPPP/PFIに関する専門知識が不足しているため、庁内勉強会等への参加を促し、庁内職員の知識・ノウハウ習得、優先的検討規程の策定意義の共通理解等を図る。

支援団体の状況を踏まえた対象事業費基準の検討支援

- 1 今後想定される事業を踏まえた事業費基準の設定
- 2 他自治体における事業費基準設定の事例整理及び助言

事業費基準の検討に当たり、他自治体における事業費基準設定の事例整理・情報提供を行うとともに、市が実施した各施設所管課への照会結果を踏まえ、適切な事業費基準の設定ができるよう助言を行った。

対象とするPPP/PFI手法の検討支援

- 3 市内の検討状況や経緯、意向を加味した検討支援

市内の公的不動産(緑地等)の活用に関する検討状況や意向を踏まえ、対象とするPPP/PFI手法について追加・検討を支援。

庁内勉強会の実施支援(計2回開催)

第1回庁内勉強会

PPP/PFIのノウハウ醸成、優先的検討の取組みの普及、PPP/PFI推進アクションプラン(令和4年改定版)の概要説明等を目的とし、挙げられた質問への回答・助言等を行い、出席した職員の疑問点の解消を図った。

各課から多くの職員が参加したことで、PPP/PFIに係る基本的な理解促進や優先的検討規程の策定意義について共通理解を図った。

第2回庁内勉強会

PPP/PFI手法導入優先的検討規程の策定報告や、規程の内容及び運用方法の理解の促進を目的として開催。今後、庁内職員が自ら簡易VFMの算定を行うことができるよう、簡易な検討段階におけるVFM算定のデモンストレーションを実施した。

簡易な検討におけるExcelの使い方については、対象事業を設定し、Excel画面を提示した上でデモンストレーションを実施した。想定事業については、2つの異なる整備手法を用いて行うことで、職員が自ら検討を行うための理解醸成を図った。



第1回庁内勉強会



第2回庁内勉強会

簡易VFMの入力方法については、
入力数値ごとに運用手順解説書でも解説

優先的検討規程の運用支援

次の検討段階に向けた事例整理・情報提供

足利市では、運用支援対象案件である「(仮称)足利市民会館整備事業」とは別で、庁舎再整備の検討を進めており、庁舎と市民会館等、他の公共施設との複合化を検討するにあたり、他都市の先行事例を整理し、提供・助言を行った。

PPP/PFI導入に係る推進体制の検討支援

庁内体制を検討する上で、他都市の推進体制がどのようになっているか知りたいという意見を踏まえ、他都市における庁内体制とポイントを整理し、情報提供・助言を行った。

優先的検討規程運用手順解説書の作成・解説

規程に基づく運用を行うための各検討段階に応じた解説

支援団体における規程の策定・運用に関する課題等整理

優先的検討の対象事業費について

内閣府の手引きや指針と同様の事業費基準とした場合、実効性のある規程の運用が可能かどうかを検討したい。

策定段階

簡易な検討の定量評価(VFM算定)について

簡易な検討における定量評価(VFM算定)の方法が分からない。そもそもVFMが分からない。

運用段階

詳細な検討に進む判断について

簡易な検討で算出したVFMがどの程度発現すれば詳細な検討に進むのか。

人口規模が同程度の他自治体における事業費基準を踏まえた助言

人口が同程度の他自治体における事業費基準の整理・助言を行いつつ、市内の実情に応じた設定が重要であることを解説した。
施設所管課への照会を実施することを促し、適切な事業費基準の設定を支援した。

庁内勉強会でのVFM算定デモンストレーションの実施

運用手順解説書(案)を用いたVFMの解説を行い、庁内職員向けにレクチャーを実施。担当課自らが入力を行い、今後の運用に向けた取組みを支援。想定事業を手法ごとに2つ設定することで、更なるノウハウ習得を図った。

疑問点への回答及び詳細な検討に進む際のポイントについて解説

内閣府によるVFMに関する調査結果を踏まえた助言と、先行事例を参考にしつつ、柔軟な設定が必要であることの重要性について説明。
詳細な検討時には簡易な検討時よりVFMが低くなる可能性があることへの考慮が必要とした。

他の地方公共団体が優先的検討規程を策定・運用することに参考となる取組

庁内勉強会での簡易VFMデモンストレーションの実施と庁内体制の検討支援

庁内職員に向けた勉強会を計2回実施し、可能な限り多くの施設所管課に出席してもらうことで、庁内全体でのPPP/PFIに関する基礎知識の習得を図るだけでなく、2回目の勉強会では、職員自らが簡易VFMの算定ができるようデモンストレーションを実施することで、実務での活用ができるよう支援した。
また、過去に策定したPFI活用ガイドラインの推進体制は、対象となりうる大型公共事業の計画がなかったことや、庁内全体でPPP/PFIに関する基礎知識やノウハウが浸透していない等の理由から機能していなかったため、他都市における推進体制を整理・提供を行い、庁内体制構築に向けた支援を行った。

千葉県君津市におけるPPP/PFI手法優先的検討規程策定・運用に関する調査検討支援業務

優先的検討規程の策定支援

優先的検討規程案の策定・運用目的の明確化

- PPP/PFI優先的検討規程の策定及び運用にあたり、知識や経験が不足しているため、庁内勉強会等への参加を促し、庁内職員の知識・ノウハウ習得、PPP/PFI手法導入への庁内機運の醸成等を図る。
- 市内でのPPP/PFI事業の導入実例がない中で、市内の老朽化した公共施設に対し、PPP/PFI手法の導入によるコスト削減等を図りながら再整備を行い、優先的検討規程を策定することで、PPP/PFI事業の活用に向けた土台作りとする。

支援団体の状況を踏まえた対象事業費基準の検討支援

1

支援対象団体において今後想定される事業の抽出・評価

2

他自治体における事業費基準設定の事例整理及び助言

3

庁内プロジェクト会議への出席・協議

事業費基準の検討に当たり、支援対象団体の公共施設において今後、建替え整備等が想定される事業の抽出、評価を行った。また、他自治体における事業費基準設定の事例整理及び助言を行ったほか、庁内で設置された施設担当課職員を含む「PPP/PFI手法優先的検討規程運用支援事業プロジェクトチーム」の会議に出席し、協議テーマの検討、資料作成、説明や助言等を行いつつ、事業費基準等の検討に関する協議を行った。

庁内勉強会の実施支援（計2回開催）

1

第1回庁内勉強会（PPP/PFI講演会【基礎編】）

PPP/PFIのノウハウ醸成、優先的検討規程策定の普及を目的とし、国の動向も踏まえたPPP/PFIに係る基本的な理解の促進や、実施プロセスとポイント、他都市におけるPPP/PFI事例集の紹介等を行い、庁内勉強会の開催を支援。

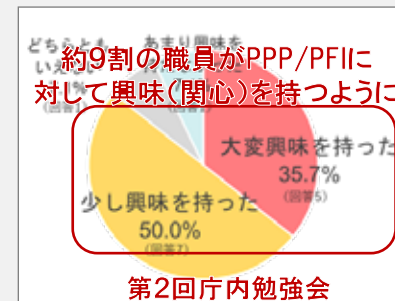
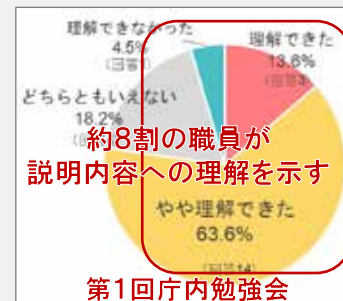
庁内職員のPPP/PFIに係る基本的な理解を促進したほか、疑問点や質問、要望等をアンケートで収集し、第2回庁内勉強会資料に取り入れた。

2

第2回庁内勉強会（PPP/PFI講演会【実務編】）

優先的検討規程の適切な運用を行うことを目的とし、優先的検討規程（案）、運用手順解説書（案）に沿って簡易VFM算定の講義・演習を行ったほか、民間提案制度の概要等について説明を行い、勉強会の開催を支援。

第1回庁内勉強会で挙げられた疑問に対する回答や、追加の事例紹介等を行い、疑問点の解消を図ったほか、各庁内職員が想定事業を用いて、実際に簡易VFM算定デモンストレーションを行い、PPP/PFIに係る知識の更なる理解を促した。



千葉県君津市におけるPPP/PFI手法優先的検討規程

策定・運用に関する調査検討支援業務

優先的検討規程の運用支援

(仮称)君津市公民館等再整備事業における検討スケジュールの作成・助言

1 事業の進捗状況に応じた複数案のスケジュール作成

2 事業の各検討段階でのポイントについて整理・助言

現在、基本計画策定に向けて検討を行っている「(仮称)君津市公民館等再整備事業」について、施設担当課と協議を行い、事業検討状況の確認を行うとともに、今後、担当課が事業を検討するに当たり、参考となる資料の提供を目的とし、本事業の供用開始までのスケジュール(案)を作成・提供した。また、事業化検討の中で各業務段階における市、民間事業者の取組み、関係性について整理し、ポイントについて助言を行った。

優先的検討規程運用手順解説書の作成・解説

3 規程に基づく運用を行うための各検討段階に応じた解説

支援団体における規程の策定・運用に関する課題等整理

策定段階 地方公共団体の状況と事業費基準の設定
内閣府の手引きや指針と同様の基準とした場合、策定した優先的検討規程の事業費基準の対象となる事業がどれほどあるか分からない。

策定段階 過去に策定したガイドラインとの関係性
検討の際に、あまり機能していないPFIに関するガイドライン(H16.3)との関係性はどうか。改定した方が良いか。

運用段階 簡易な検討の定量評価(VFM算定)について
簡易な検討における定量評価(VFM算定)の方法が分からない。庁内実務担当者により深く習得してもらう必要がある。

今後想定される事業の抽出と評価 / 人口規模が同程度の他自治体における事業費基準を踏まえた助言
市内の公共施設において、施設規模や維持管理運営費等から、今後想定される事業を事業費基準ごとに抽出・評価した。人口が同程度の他自治体における事業費基準の整理・助言を行った。

過去に策定したガイドラインの改定と職員向けに作成した運用手順解説書における役割の明確化
過去に策定したガイドラインについては、国の指針等を取り入れながら改定し、対外的に発信していくとともに、運用手順解説書については、実務担当の職員向けのものですることで、同時作成による混乱を避けるよう助言した。

庁内勉強会でのVFM算定デモンストレーションの実施 / 画面キャプチャによる動画化・提供
運用手順解説書(案)を用い、庁内職員向けにレクチャーを実施。担当課自らが入力を行い、今後の運用に向けた取組みを支援。また、デモンストレーションの画面をキャプチャし、動画化・提供した。

他の地方公共団体が優先的検討規程を策定・運用することに参考となる取組

施設所管課に対する課題抽出シートの配布 優先的検討規程に係る検討組織の会議に出席し、各施設所管課における検討状況の把握や、課題の抽出を目的として、事前に課題抽出シートを作成し、配布・記入依頼を行った。各施設所管課が抱えるPPP/PFIの課題や、検討状況を確認・把握することができ、疑問点の解消や、勉強会での類似事例の紹介等を行うだけでなく、施設規模等を把握したことで、市の実情に応じた優先的検討規程を策定する上で、参考となる取組みとなった。